

政策	安心を感じる保健 医療 福祉の充実	施策	社会保障の充実	基本事業	市営住宅の整備		
部名	建設部	事業開始年度	- 年度	区分 1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	建築住宅課	事業終了年度	- 年度	区分 2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	市営住宅入居者
意図	市営住宅が適切に管理され、入居者が快適に生活できる。
手段	市営住宅の家賃決定、入居者募集、選考及び決定、家賃及び敷金の徴収、徴収猶予及び減免、模様替え等の承認、明け渡し請求などの処分、入居相談の実施。施設の維持保全及び一般修繕。 管理戸数 1,223戸

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	市営住宅入居戸数	戸	1,133	1,111	1,133	1,107	
対象指標2	市営住宅入居者数	人	2,391	2,314	2,390	2,306	
活動指標1	維持修繕件数	件	397	377	500	520	
活動指標2							
成果指標1	入居率	%	93.3	91.4	93.3	92.4	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	36,188	36,439	38,228	37,966	0
正職員人件費 (B)		千円	12,537	15,766	13,325	13,034	0
総事業費 (A) + (B)		千円	48,725	52,205	51,553	51,000	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)	

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ23年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性 (成果)	向上			
	維持			
	放低下			